



よしだ 議会だより

お正月だよ！かわしりっ子まつり

第96号

吉田町議会

〒421-0395
静岡県榛原郡吉田町住吉87
TEL:0548-33-2141
令和2年2月発行
責任者 議長 増田剛士

令和元年第4回定例会	2P
一般質問 8人が町政を問う	4P
第19回議会報告会	12P
委員会報告	14P
町のボランティア団体紹介	15P

費用弁償に関する条例などを可決

令和元年度吉田町一般会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算1億4,914万円を増額補正し、
予算総額112億4,162万円とする。

令和元年度吉田町一般会計補正予算（第4号）

上記の予算に1,251万円を増額補正し、
予算総額112億5,413万円とする。

—主な歳出項目—

- 総務費 6,160万円（第3号） ふるさと納税謝礼代および推進業務委託料など
- 諸支出金 5,751万円 基金への積み立て
- 災害復旧費 1,000万円 流木等処理
- 土木費 924万円 大幡川幹線道路改良事業費測量調査委託料など
- 民生費 1,013万円（第4号） 社会福祉施設管理整備事業など

12月2日から16日までの会期で開催され、追加議案を含む条例の制定2件、改正6件、一般会計および特別会計補正予算4件、人事案件2件の計14件を審議し、全員一致で可決・適任とした。



台風19号時の集中豪雨による住吉地区の冠水

問 治水対策推進事業の内容と今年度の債務負担行為とする理由は。

答 来年度、県と連携して行う坂口谷

問 川尻の榛南幹線の道路冠水部分の原因調査を行うもの。原因が分かれば、来年度以降に工事を行う予定である。

答 川尻の榛南幹線の道路冠水部分の原因調査を行うもの。原因が分かれば、来年度以降に工事を行う予定である。

問 治水対策推進事業としての測量調査委託の内容と目的は。

答 測量調査委託の内容と目的は。

一般会計補正予算（第3号）質疑



問 小中学校活動補助金は、外部のクラブ活動にも適用できないか。

答 補助金の対象はあくまで小中学校の部活動に関するものとしていたため、外部のクラブ活動は対象外である。

川流域の治水対策として、令和2年6月までに基礎資料を整える必要がある。来年度からの着手では間に合わないためである。

会計年度任用職員の給与及び

一般会計補正予算
(第4号) 質疑

問 地域介護・福祉
空間整備費等施設
整備交付金につい
て、交付対象事業
の内容は。

答 また、該当施設
への検査はどのよ
うに実施している
のか。

問 交付は町内介護
福祉事業所の自家
発電機設備整備
に対してのもの。
検査について
は、施業者が検
査機関へ依頼し、
検査確認書を町に
提出してもらおう。

国民健康保険事業
特別会計補正予算
(第2号) 質疑

問 社会保障・税番
号制度システム整
備費について、シ
ステム改修の委託
先はどうなってい
るか。県から指定
があるのか。

答 市町ごとシステ
ムのベンダー業者

が違うため、県か
らの指定はなく、
その市町のベン
ダー業者に改修を
依頼する。

問 吉田町会計年度任用
職員の給与及び費用
弁償に関する条例の
制定についての質疑

答 9月議会におい
て提出した自治体
が多いなか、12月
議会での提出は遅
いのではないかと
4月からの運用ス
ケジュールに支障
はないか。

問 新たな制度の創
設に関して、慎重
に制度内容の解釈
と次年度以降の運
用を設計した結果
である。県内他市
町の状況をみて
も、特に遅いとは
考えてはいない。

答 本条例が制定さ
れることによつ
て、町に与える効
果や影響はどのよ
うなことが考
えられるか。

答 任用職員にとつ
ては、処遇が改善
されることで、よ
り職務に打ち込む
ことができるかと考
える。

また、常勤職員
が職務に対し責任
を持ち、任用職員
に頼りきりになら
ないようにならない
ことと考えられる。

【人事案件】

人権擁護委員の推
薦につき意見を求
めることについて

増田信行氏
増田真也氏

適任とした。



その他の議案 (質疑なし) 可決

- 吉田町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (第51号議案)
- 吉田町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (第52号議案)
- 吉田町上水道事業給水条例の一部を改正する条例の制定について (第53号議案)
- 地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について (第55号議案)
- 吉田町職員の給与に関する条例及び吉田町一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (第60号議案)
- 特別職の職員で常勤のもの給与等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (第61号議案)
- 議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について (第62号議案)
- 吉田町公共下水道事業特別会計補正予算 (第2号) について (第64号議案)



question

問

小中学校の通学路の安全対策は

answer

答

登下校時の安全な環境に努める

一昨年、下校途中に児童が殺害される事件を受け、政府は「登下校防犯プラン」を取りまとめ、平成30年9月までに通学路における緊急合同点検を実施し、子どもの安全を守ることにした。そこで、当町の対応について質問した。

なお中学校については通学路の設定がないが、生徒の通学経路については、把握するよう努めていきたい。

ようにしている。

問 防犯プランには

「地域の連携の場の構築」とあるが、当町の状況は。

答 道路要望として自治会を通して聞いている。自治会、中学校関係者の話を聞く。

通学路点検において「危険があると認められる箇所」は確認されたが、「その対策に複数の関係者との確認・協議が必要な箇所」に該当する箇所は確認されなかったため、合同点検には至らなかった。

問 放課後児童クラブや公設学習塾における危機管理体制や安全確認は。

「危険がある」と認められる箇所」は、住吉小学区7箇所・中央小学区12箇所・自彊小学区13箇所確認されたが、既に対策を講じている。

答 放課後児童クラブについては、年度当初クラブ支援員または教員が児童と一緒に下校し、学校から放課後児童クラブまでの経路を確認している。

問 子どもの防犯教育の取り組みと実施状況は。

答 学校に外部講師を招いて、体験型防犯講座「あぶトレ」による知識と技能の学習を実施した。

問 中学校のグラウンド西の車歩道は側溝のフタがない。交通・防犯面で危険では。

答 合同点検の前に行う各学校などによる

問 緊急合同点検で確認された危険箇所と対策は。

答 警察から教育委員会へ正式に来た情報は、一斉メールなどを通じて保護者に連絡している。

問 保護者などへの不審者情報の共有については。

答 また、エスピーくん安心メールや、よしポケNEWSでもアナウンスをしている。

答 吉田町防犯まちづくり推進協議会を年2回開催している。町長・教育長・学校担当者・警察・交通指導員・自治会・子ども会などで構成している。



中学校西側の車歩道

問 緊急合同点検で確認された危険箇所と対策は。

答 合同点検の前に行う各学校などによる

問 緊急合同点検で確認された危険箇所と対策は。

答 警察から教育委員会へ正式に来た情報は、一斉メールなどを通じて保護者に連絡している。

問 保護者などへの不審者情報の共有については。

答 また、エスピーくん安心メールや、よしポケNEWSでもアナウンスをしている。



中田博之 議員

町政を問う

question

問

来年度の小中学校の夏休み期間は

answer

答

本年度と比べ大きくは変わらない

TCPトリビンスプランは、学習指導要領の改訂に伴う授業時間の確保・教職員の多忙化解消・子どもたちの「確かな学力」の保障や保護者の教育環境づくりなどを内容としている。来年度からの学習指導要領全面実施に備え、質問した。

問 昨年11月の総合教育会議以降の議論と改善策は。

答 教職員との「車座対話」を踏まえ、

- ①授業日の平準化についてはさらに検討としたが、6回の教育委員会で議論し、当面の間、授業日の平準化は、授業日数の増とモジュール授業（15分授業×週4日）の導入で実施。
- ②ICT環境の充実（昨年12月補正予算で可決）
- ③それ以外の施策

ALTの全校配置
全教職員の研修、給食日の拡張など実施。

問 増加した授業時間を夏休みなどの長期休業期間にどう捻出すると決めたのか。

答 本年度と比べ、授業日数が大幅に増加することは考えておらず、夏などの休業期間に捻出することは考えていない。小

学校では週25コマ程度の時間割で4時間日を設定、中学校では、長期休業期間に



おける各種行事を踏まえ、週28コマ程度の時間割で4時間日を設定できるものと考えてる。

問 町長は過去の一般質問の答弁で「日本の夏休みは世界ではガラパゴス」と発言されたが、考えは変わったか。

答 変っていない。欧米の多くは9月に年度が始まる。また、4月始業の場合、伸びてきた学力が長期休業で低下し、休業後によりかなり努力を要すると考える。

問 教職員の負担軽減の取り組みは。

答 町長は過去の一般質問の答弁で「日本の夏休みは世界ではガラパゴス」と発言されたが、考えは変わったか。

答 学校における働き方改革は当町における課題でもある。具体的には、
①授業日の平準化により授業日数を増やし一日当たりの授業時間を減らすことで、平日の放課後に時間を生み出す。
②校務アシスタントを各校2名配置することにより、教員の業務軽減につなげる。
③タイムカードの導入により超過勤務時間を可視化して行く。
また、小学校は午後6時以降、中学校は午後7時以降に留守番電話を設定し、タイムマネジメントに生かしていく。



大石 巖 議員

question

問

洪水や冠水をなくすための計画は

answer

答

喫緊の課題として治水対策を強く推進



八木 栄 議員

異常気象が通常気象となり、豪雨のたびに町内のほとんど同じ場所が冠水し、浸水被害により住人は不安な気持ちで時を過ごしている。みんなが安心して暮らせるよう、しっかりとした治水対策が必要であることから質問した。

問 当町において、河川および都市下水路

の洪水や冠水をなくすために何をすればよいのか。

町の考える計画は。

化に努める。

問 町の実施計画書の中で、住吉地区の河川改修の予算が少ない。

このことから本格的に取り組んでいく。

問 土のうステーションを浸水地域へ設置できないか。

答 土のう袋の耐久性や、設置場所の問題がある。地元と協議が必要。

問 大雨による浸水被害の軽減は、津波対策と共に、町の喫緊の課題であると受け止め、治水対策を強く推進して行く。

住吉地区に関係する坂口谷川は、静岡県が令和2年6月に「坂口谷川流域総合的治水アクションプラン」を策定予定のため、当町として、速やかに住吉地区における浸水対策計画策定事業に取り掛かる予定。計画策定後は、浸水対策の具現

問 町の治水対策における整備計画はどのようなになっているか。

答 ①県管理の二級河川の整備計画策定状況。

画」策定予定。

②町の管理する河川 平成25年度に大幡川水系の準用河川改修事業計画を作成。

問 町の治水対策における各河川および都市下水路の整備状況は。

答 ①大幡川水系 大幡川は、最も流下能力が不足していた落差工の改修工事に着手。本年度中に完了する予定。

いる区間から上流に向かい、順次護岸整備を実施中。

②稲荷川 稲荷川は、平成30年度水路の改修を実施。(水路の嵩上げ)

問 現状の排水ポンプを増設し排水能力を上げたかどうか。

答 被害がないようにしなければならぬ。前向きに考える。

問 現状の排水ポンプを増設し排水能力を上げたかどうか。

答 被害がないようにしなければならぬ。前向きに考える。

【坂口谷川】

平成29年1月10日「坂口谷川水系河川整備計画」を策定。河口部の水門もこの計画に記載。

整備計画の対象期間は、平成28年度からおおむね20年間。

【湯日川】

2年度末までに「湯日川水系河川整備計

大窪川は平成23年度までに整備を終えて



宮裏川の冠水被害

町政を問う

question

問

認知症徘徊事故の公的救済検討は

answer

答

現時点で検討には至っていない

高齢化に伴い、町内でも認知症の人の徘徊による行方不明や事故の増加が懸念される。現在の町の徘徊に対する施策と、全国で少しずつ導入されている基礎自治体による個人損害賠償保険事業の検討・導入について、質問した。

問 高齢者の認知症の数が今後増加すると

の増加が予測される。

予測される中、現在、当町において徘徊の恐れのある人の現在の概数および今後どのように推移すると予測しているか。

問 徘徊の恐れのある人への見守りオレンジシールの配布実績とその活用は。

布および趣旨理解のための町民への周知に努めたい。

答 症例に個人差があり、正確なデータ算出は困難だが、参考値としての地域包括支援センターの「見守りリスト」の登録者数は、令和元年11月末で33名である。

答 令和元年11月末で62人に10枚ずつ、620枚を配布している。今後も高齢者見守りの強化策として、配

の強化策として、配

問 GPS機器の利用実績は。

実績は。

高年齢人口や認知症の増加に伴い、今後

26年度から年間2件程度にとどまっているが、必要とされる人への呼びかけは入念に行っている。

答 導入済の自治体の多くは、発生時に高額賠償となる鉄道事故を想定したものと推察される。当町に鉄道路線はなく、また国の施策の指針としても、導入自治体の事例収集や政策効果の分析を推奨することにとどまっているため、現時点での当町の導入の検討には至っていない。

答 実績としては平成26年度から年間2件程度にとどまっているが、必要とされる人への呼びかけは入念に行っている。



徘徊の防止、早期発見のため、靴や杖に貼るオレンジシール

問

いくつかの自治体

において、認知症徘徊事故の損害賠償保険を導入している。認知症の人の家族や町にとって有効な施策と考えるが、当町での検討は。

認知症高齢者徘徊事故の個人賠償責任保険導入自治体の例

神奈川県大和市 はいかい高齢者 個人責任保険事業	愛知県大府市 はいかい高齢者 個人責任保険事業	兵庫県神戸市 認知症対策 神戸モデル	東京都葛飾区 おでかけあんしん 保険	福岡県久留米市 認知症高齢者等 個人賠償責任保険
--------------------------------	-------------------------------	--------------------------	--------------------------	--------------------------------

昨年10月までに全国39自治体で導入されており、今後も検討する自治体の増加が予測される。



盛 純一郎 議員

question

問

豪雨災害・洪水への対策と計画は

answer

答

新たな洪水ハザードマップを作成

台風19号の記録的な豪雨による河川の氾濫は、各地に甚大な洪水被害をもたらした。吉田町では湯日川の水位観測所の水面上昇の数値が危険水位まで達した。町の豪雨災害・洪水への対策と計画について質問した。

問 町はいち早く避難

勧告を出したが、避難レベルの基準は設定されているか。

答

警戒レベル	住民がとるべき行動	行動を促す情報
5	命を守る行動	災害の発生情報
4	全員避難	避難勧告・指示
3	高齢者等は避難	避難準備・高齢者避難開始

問 湯日川の西側に住

む人たちにとって、自彊小学校への避難は湯日川を越す危険を伴う。

神戸西会館や「よしきた」を含めた計画の再考は。

答 現時点では、緊急避難場所には指定していないが、今後ハザードマップを作成していかねばならない中で「よしきた」を含めた的確な場所を選定していきたい。

問 避難所の自彊小学

校の体育館について、避難者で定員オーバーになったら教室を開放するのか。

答

自彊小学校・北区自治会・自主防災会・地区連絡会で構成する、学校地域防災連絡会で検討する。

問 現状の洪水ハザード

マップでは、大井川の西側の地域には避難所が少なく、かつ浸水想定区域内にある。大丈夫か。

答 指定した避難場所は、あくまで公共施設についてのもの

である。今後の新たな洪水ハザードマップ作成に当たっては、改めて避難所の選定をしていく。

なお、吉田町に流れている湯日川と坂口谷川については、県が浸水想定区域として作図しており、これに避難所を配置していく。

問 新たなハザード

マップの作成時期は、暴風が来る8月頃には完成するのか。作成は、国・県の支援・補助を受けながら行っていく。来



山内 均 議員

問 避難所の人数は、把握しているのか。

答 避難所と避難者の内訳は次の通り。

避難所と避難者	避難場所	避難世帯数(戸)	避難者数(人)
	自彊小学校	49	112
	中央小学校	78	190
	住吉小学校	92	192
	片岡会館	44	97
	合計	263	591

年度の作成に向けて調整している。

町政を問う

question

問

展望台小山城とその周辺の今後は

answer

答

誰にでも優しい公園の実現に取り組中

町のシンボル「展望台小山城」。360度のパノラマは、町全体を見渡せ、富士山・駿河湾・南アルプス・伊豆半島も楽しめる絶景。この財産を町はどう守り築いていくのか。また、城下の新たな賑わい「しらすのまどぐち」なども質問した。

問 小山城内に展示された重要文化財・展示物、来場者に対してどのような安全対策・防火対策を行っているか。

答 被害が予測される場合は休館にしている。消防用設備で必要となる器具は、全て揃っている。更なる安全を強めるため本年度計画を見直し職員に徹底した対応を行うよう指導している。

問 昨年7月オープン

の「しらすのまどぐち」の業績はどうか。

答 7月から10月までの4カ月で、2467人が来店。867個



しらすのまどぐち

のしらすを販売。町内のしらす加工業者への案内を主に目的とし、加工現場を見学できるようにしている。

問 「女坂」の手すり

が離れた位置にある。安全に利用するために、今後の階段整備を町はどう考えているか。

答 「女坂」を下る時は注意が必要。できれば早急に手すりの設置を考えていきたい。



能満寺山公園北 倒れそうな木

問 「能満寺山公園」

北大手門につながる勾配のある道沿いの木が今にも倒れそうになっている。

また、山側からの倒れた竹が神戸川を覆っている。周辺の環境整備について町の対応は。



能満寺山公園沿い神戸川

答 神戸川沿いの町道は、専門業者により適切な管理に努めている。公園未整備部分の大部分は個人所有の土地のため、管理は土地所有者にお願いしている。土地所有者へ通知や面会を行っている。



楠元由美子 議員

question

問

学習状況分析を点から線に変更を

answer

答

今後、やっていかなければならない

教育委員会は、全国学力・学習状況調査結果から「学校と連携しながら、家庭学習への取組を推進していきましよう。家庭には家庭にしかできない支援があります。」と訴えた。その分析現状と家庭教育について質問した。

答 やっていかねばならないと考える。

問 今年の対応に「もっとやりたい。」

の授業を展開するとあるが、具体的には。

答 授業の見直し（何を学習するか）を持たせることと、生活に密着した課題を授業で提示することで

問 単年度の分析だけでなく、経年の対策

の成果を分析する必要がある。点から線の分析に変更すること

で教育レベルを上げる

ことができると思う。

問 学校外で2時間以上勉強する子どもが

少ないことを吉田町の課題としてあげて

いるが、データは。

答 図-1に示す。

問 「家庭にしかできない支援」とは何である

かと考えているか。

答 保護者が家庭や親子の関係を前提として

行う一切の支援。家庭における子ども

への励ましや見取り、子どもと学校の

会話を積極的に行う

も、家庭の中で挑戦する機会を意

図的に設定したり、学校の教育活動に興

味関心を持ち、それと関わる会話や場面

を設定することである。

問 図-2では系列1の3時間以上勉強する

子どもには成績に分布があるが、系列

2や系列3は変わらない。どう考える。

答 量より質だと言いたい

と予想するが、量を確保することも

大切だと考える。

図-1 小学校(公立)

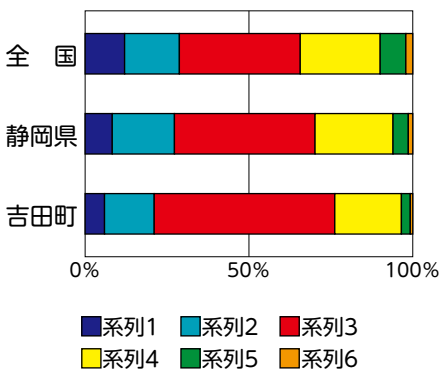
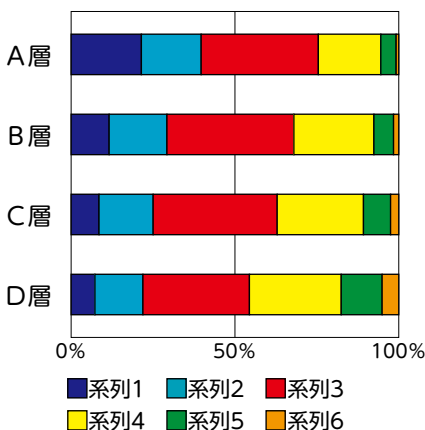


図-2 小学校算数(全国公立)



系列1：3時間以上 系列2：2時間以上
 系列3：1時間以上 系列4：30分以上
 系列5：30分未満 系列6：全くしない

A層：14問中12問以上正答した児童
 B層：14問中10問～11問正答した児童
 C層：14問中8問～9問正答した児童
 D層：14問中0問～7問正答した児童



平野 積 議員

町政を問う

question

問

今後の放課後子ども教室の開催は

answer

答

来年度、住吉小学校区で開催予定

小学校では、来年度の学習指導要領の改定により、授業時間の平準化で4時間授業が増えてくる。放課後子ども教室や各小学校区で行われている地域教育推進事業について、また、町の防災士について質問した。

地域教育推進事業について

問 各小学校区で行われている地域教育推進事業の課題は。

答 地域教育推進協議会のスタッフの高齢化があげられる。人材の発掘をするため事業内容のPRをし、会員を募りたい。

問 住吉小学校区において、現在行われていない4時間授業日に対応した放課後子ども教室の開催につ

いて、現在行われていない4時間授業日に対応した放課後子ども教室の開催につ

いての今後は。

答 来年度以降に、開催したいと前向きな意向を示している団体がある。

問 現在開催している放課後子ども教室は、NPO団体とボランティア団体があるが、町の考えは。

答 補助金を出している団体もあるが、団体のスタッフの意向を大事にしたい。

問 住吉小学校区において、現在行われていない4時間授業日に対応した放課後子ども教室の開催につ

いて、現在行われていない4時間授業日に対応した放課後子ども教室の開催につ



放課後子ども教室の様子

町の防災士について

問 防災士に対する町の考えは。

答 地域住民の防災意識の向上、地域の特長にあった防災対策の実施など地域防災力の強化を図るため、防災に対して専門的な知識を持っている方の活動がしやすいようにする。

地域における防災活動を推進する人材を養成するために、吉田町地域防災指導員養成講座を開催している。

問 吉田町地域防災指導員の養成に当たり、今後の課題はどうか。

答 学んだ知識を地域に還元できるように積極的に活動できるようにする。吉田町地域防災指導員を配置できていない自主防災会に配置できるように養成をしていく。自主防災会と連携を円滑に図るようサポートする。



蒔田昌代 議員



防災指導員のジャケット

第19回議会報告会

お寄せいただいたご意見を、今後の議会活動に生かします。

報告内容

- 1 令和元年第3回吉田町議会定例会について
 - (1) 平成30年度決算及び令和元年度補正予算など
 - (2) 発議案について
- 2 第18回議会報告会における質問・意見について

10月21日から25日まで、4会場にて議会報告会を開催しました。69人の皆さんに参加いただき、議会審議を報告し、意見交換を行いました。今回、意見交換の時間を多く設け、皆さんのご意見が、たくさん聞ける報告会になりました。多数のご参加、ご協力ありがとうございました。

21日(月)川尻会館

問 小中学校のエアコン設置工事で、今回電気ではなくガスエアコンの理由は。

答 体育館は、避難所も兼ねる。避難時を想定した時、停電してもエアコンが使用できるようにするためガス式を導入した。

問 幹線道路など、緑地帯の整備や草刈りなどもっと計画的にできないか。道路と歩道の間の緑地スペースが利用されていない。

答 歩道の緑地スペースは、町民が花を植えるなど楽しんでいただく場所。今後、町が何かをする予定



川尻会館

はない。草刈りは要望が出た順番と緊急性を考慮して行っている。

問 自治会に提出する土木要請の申請から回答までの順序は。

答 申請申請者↓組長↓町内会長↓自治会↓吉田町総務課↓担当課

回答

担当課↓吉田町総務課↓自治会↓町内会長↓組長

意見

・同報無線が聞きづらい。今回の台風19号時には、防災ラジオを併用し理解する事ができた。

要望

・道路の排水をしつかりして欲しい。

23日(水)住吉会館

問 新しい公共交通に對して、何か行っているのか。

答 現在、委託調査を行っている。吉田町に合った交通体系を調査している。

問 坂口谷川河口の水門設置計画はどうなっているのか。

答 水門本体工事は、令和4年度完成予定。

問 坂口谷川下流の水門管理は決まっているのか。

答 吉田町と牧之原市及び県で管理する水門は決まっている。
① 菊池工業付近の水門(付近の方)
② 住吉川下流
③ し尿処理場水門
④ 第2宮裏側水門
(②)④県から町に委託)

委託)



住吉会館

意見

・障害をもった方の避難所での対応が難しい。
・河川清掃など地元の方々が減った。

要望

・静岡空港インバウンドで、観光客を取り込めないか。にぎわいづくりや税収入にも繋がるが。
・氾濫した水位を調べて、その高さを表示板で示して欲しい。過去にここまで来たという事例を残しておけば、避難の基準になる。

⑤ 榛南幹線水門(町が管理している)



24日(木)片岡会館

問 空き家が非常に多い。地域の生活環境を含め対応を考える必要があると思うが、何かしているのか。

答 町としては、自治会の協力の下、空き家の調査を実施し、分かるものについては把握しているが、所有者個人の事情等により、すべての把握は難しい。空き家対策としては、全国空き家バンクへの登録、吉田町移住・就業支援金の交付などにより、空き家の減少や増加防止に努めている。

問 台風19号で下片岡地区から片岡会館へ避難した人はほとんどいない。下片岡地区の避難所はどうなっているのか。避難するところを明確にしてほしい。



片岡会館

答 下片岡会館は洪水時の避難所にはなっていない。避難所は片岡会館である。

意見

・片岡地区は、町内全域で整合性をもって自主防災で隣組の体制・組織を進めていく。

11月に、自主防災研究・研修会で、初動時の「命の助け合い」の地区防災計画を話し合う。

・若い世代の人が地元企業に就職できる要件を考えるべきである。

要望

・高齢者移動手段で補助を出してもらいたい。

25日(金)北区自彊館

問 耕作放棄地について、台風による水害との関連を心配する。農作物への被害と影響は、耕作放棄地の拡大につながる。総合的な対策は考えているか。

答 台風による水害への対策は農地に限らず今後の町内全域の課題である。耕作放棄地の拡大を防ぐ施策としては、吉田町耕作放棄地対策事業、吉田町荒廃農地再生事業などにて補助金の交付を行い、耕作放棄地や荒廃農地の抑制、拡大防止に努めている。

問

自彊小学校の新しく取得する土地はどこになるのか。

答 自彊小学校正門西側を予定している。

意見

・要援護者名簿が活用されていない。

・大窪川の土手が削られていて危険。農地を持っていて危険。人が、土手に繋がる土地に除草剤を撒くので、土手部分も根っこから草が枯れて危険。

・展望台小山城の景観について、城の周辺の樹木が大きくなり景観を損ねている。PRをするのなら、整備をするべきである。

要望

・洪水ハザードマップを新しくして配布してほしい。

・避難所は自彊小学校体育館に指定されているが、北区には



北区自彊館

第19回 議会報告会参加人数

住吉	川尻	片岡	北区	不明	合計
17人	11人	18人	20人	3人	69人

避難できる場所は、神戸西会館・よしきた・長源寺など、避難できる場所が何力所かある。避難場所は地域ごとにきめ細かく設定する必要がある。

総務文教常任委員会報告

調査事項

ひとり暮らし高齢者世帯及び 高齢者のみ世帯の支援策について

7月19日

・福祉課から「第8次高齢者保健福祉画・第7期介護保険事業計画」中の該当する施策の説明を受けた。
・説明を受けての再質問事項に関しては、委員長の質問趣旨に従い、質問を考える。

7月29日

・福祉課への質問についてメインの質問テーマを次の3つと決定する。
①吉田町高齢者移動支援事業
②配食サービス事業
③吉田町救急医療キット配布事業
・その他の事業の質問に関しては委員から出た質問を明確にして提出した。

9月11日

・福祉課への質問のまとめの文言の整理、内容確認をする。
・最終案を正副委員長および事務局で作成し、福祉課に提出する。

・議会閉会中も調査を継続する。

10月17日

・福祉課長からメインの質問テーマに関して説明を受けた。
その後、質疑を行い、残りの質問事項についての説明は次回実施する。

11月11日

・福祉課長からその他の事業の質問事項についての説明後、質疑を行い、理解を深める。
・近隣市町の高齢者福祉事業、吉田町に必要な高齢者事業を次回提案し、議論する。

12月6日

・吉田町および近隣市町の施策をカテゴリー別に正副委員長でまとめ直す。
・議会閉会中も調査を継続する。

委員長 時田 昌代

産業建設常任委員会報告

調査事項

地場産業の活性化について

7月12日

地場産業の定義づけを行い、「その地方の資源・労働力を背景に吉田町に古くから発展・定着し、地域独自の特産品の製造・生産等を行う産業」と決定した。

また、吉田町の地場産業をうなぎ養殖・うなぎ加工、しらす漁・しらす加工、レタス栽培、かりんとう菓子製造、細幅織物、発泡スチロール成型、木工製品と決定した。

7月26日

産業課への質問事項を協議し決定した。

1 当町の産業の現状とこれまでの推移について。

2 町が行っている取り組みについて。

3 地場産業について。

9月12日

産業課から質問事項の説明を受け、収穫量・漁獲量の減少、後継者不足、高齢化等が課題であること、その後、再質問を行い回答が出

来ない物は次回、回答を頂くことを決定した。

11月8日

産業課からの回答内容を議論し、追加質問を・各産業の衰退を阻止するため現状を把握・企業の研究開発に補助施策・農地の集積率の向上など決定した。

助成事業補助金の業種・目的等の資料請求を行うことを決定した。

12月9日

産業課から質問事項の説明を受け、解答を受けて地場産業をうなぎ加工・しらす加工・細幅織物業の3種に決定した。
議会閉会中の継続調査とすることとした。

委員長 三輪 美由紀



町民の皆さんに信頼される町議会議員に！

「吉田町議会議員政治倫理規程」を制定しました

どうしてこの規程を作ったのですか？

吉田町議会では平成26年に「吉田町議会基本条例」を制定し、最良の意思決定ができるよう議会の公開性・公正性・透明性を重んじ、質の高い議会活動を目指すことを決めました。

今回は、議員の政治倫理に必要な事項を規程として制定しました。

議員はどんな責任があるのですか？

議員は町民の代表者であり、町民の皆さんに疑惑や不信を招くことのないよう、疑惑を持たれた時は自ら進んで事実を明らかにしなければなりません。

政治倫理の基準となるのはどんな事ですか？

- ・町民の代表者として人格の向上・倫理の体現に努め、品位・名誉を損なう行為を慎む。
- ・政治的・道徳的に批判を受ける恐れのある寄附を受けない。
- ・町が行う工事契約などに関し、不正・不当な取り計らいをしない。
- ・町職員の職務、人事等に不当に関与しない。
- ・いやがらせ、ハラスメント等人権侵害の行為をしない。
- ・発言・情報発信等は自覚と責任を持つなど。

議員が基準に違反したらどうなりますか？

議員がこの基準に違反する事実があるときは、議員3人以上が審査請求し、審査会(6人

以内)で審査し、規程に違反する事実があると認められるときは、次の措置を講じる意見を議長に通知することになります。

- ・会議における議長長の注意喚起
- ・議場における謝罪文又は朗読
- ・議会の特別委員の辞任勧告
- ・議員辞職勧告

作った後の対応は？

本規程制定後、議員全員が政治倫理を遵守する旨の宣誓書に署名しました。

また、倫理基準に違反した者に対する措置については、公表することとしています。

この規程は町議会のHPに掲載しています。

町のボランティア団体紹介

吉田キャッツ

2011年設立。

今年度8年目を迎え、会長牧田美喜さんを中心に、7人ほどの会員で活動しています。

目的

不幸な動物を増やさないために活動し、人と動物の共生を推進すること。

活動内容

- ①保護した猫の譲渡
- ②T・N・R・M

譲渡会開催日時

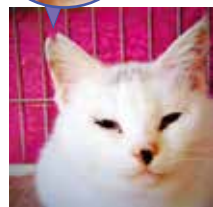
- 毎月 第2・第3土曜日
13時～15時
第2土曜日 カインズホーム
第3土曜日 カネハチ片岡店



カネハチ片岡店での譲渡会



T・N・R・Mとは
Trap (トラップ)
捕獲一時保護
Neuter (ニーター)
不妊去勢手術
Return (リターン)
元の場所に戻す
Management (マネージメント)
猫の管理



カットした形から「さくら猫」

手術終わった猫(さくら猫)の片側の耳をカットし、重複して捕獲しないようにしています。

2019年4月～11月で、125匹をT・N・R(捕獲・手術・元の場所へ戻す)しました。

8年間の活動の効果

- ①屋外猫が減った
- ②発情期の鳴き声やケンカが減った
- ③発情に起因する猫の交通事故が減った
- ④オス猫のマーキング独特の尿臭が減った
- ⑤行動範囲が定まりゴミ置き場が汚れない
- ⑥フンの清掃が、町の美化につながった

この活動は継続が大切です。地域の方の理解と協力が住みよい町づくりにつながります。

議会の傍聴においでください

平成2年第1回吉田町議会定例会は3月2日から開催予定です。

傍聴はどなたでもできます。当日は4階議会事務局で受付を済ませてから5階傍聴席にご入場ください。
お待ちしております。

お問い合わせ 議会事務局 33-2141

まちの話題



第九をうたおう in よしだ



ゴスペル&ダンススタジオCheese!! in 学習ホール



吉田町成人式



学校給食展

議会広報特別委員会

委員長 大石 巖
副委員長 楠元由美子
委員 福世 義己

盛 純一郎
中田 博之
山口 一博



研修中の議員

今後コンプライアンスの遵守を徹底し、町民の皆さんからの負託に応えるべく、議員・議会活動にまい進してまいります。

議会事務局実務研究会の野村憲一氏を講師に迎え、「自治体議員のコンプライアンス」と題して、議員に求められるコンプライアンスなどを研修しました。

1月21日(火)に、川根本町・森町・当町の議員を対象に、議員研修会が町民ホールにて行いました。

3町議会議員研修会を開催しました

議会フェイスブックから情報を発信中。

こちらからどうぞ

<https://www.facebook.com/yoshidachougikaiict>

動画や写真のスライドショーなど、議会活動の様子をご覧いただき、ご意見をお寄せください。



(QRコード)